

## 平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

### カンダール州コットム郡及びアンスノール郡3幼稚園建設計画 完成式典開催

7月15日（水）草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「カンダール州コットム郡及びアンスノール郡3幼稚園建設計画」（供与額限度額：118,759米ドル）により建設された幼稚園の完成式が、カンダール州コットム郡で開催されました。右式典には、日本国大使館から津川貴久公使が、カンダール州からはマウ・ピッルン カンダール州知事らが出席して祝辞を述べるとともに、地域住民約800人が参列しました。

本プロジェクトは、カンダール州の3幼稚園に、1棟3室の教室、トイレ、調理場、雨水タンク、机椅子等を整備し、地域の子供たちが安全で快適な環境で学習できることを目的として、2014年3月に贈与契約が結ばれ、昨年11月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で津川公使は、「日本政府は、幼児教育を、カンボジア王国発展のための重要分野として、草の根・人間の安全保障無償資金協力を通して園舎・校舎建設を継続的に支援しております。本案件では、小学校の教室を借りて学習活動を行っていた園児達の学習環境を改善し、本地域の就学前教育の向上につながるよう、園舎建設の為の資金供与をし、本事業がカンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願います。」と述べました。

マウ・ピッルン カンダール州知事は、「日本は、長期に渡って学校、道路、橋の建設などでカンボジアの発展に貢献しており、草の根無償資金協力の援助を通して幼児教育の質の向上のため幼稚園が建設された事はとても喜ばしく、カンボジアにおいて支援を継続している日本国民及び政府への感謝の意を表します。」と述べました。続いて、津川公使とマウ・ピッルン カンダール知事らが、テープカットを行った後園舎内を視察し、記帳を行い式典は終了しました。



①津川公使によるスピーチ



②マウ・ピッルン カンダール州知事によるスピーチ



③会場の様子



④テープカットの様子



⑤新園舎の全景



⑥教室内見学の様子



⑦園舎壁のペイント



⑧手作りの教材で遊ぶ園児たち